

## 活動記録・シカネット山行

日 時：平成 24 年 7 月 25 日（水） 9.00～11.00

場 所：比叡平南東の山中紀行

参加者：男性 7 人、女性 3 人、子供 1 人 の合計 11 人

記 録：



昨日、土砂降りの雨が降ったので天候が危ぶまれたが、さいわい好天になった。

参加者の服装を見ると、完全武装の登山スタイルから半袖・半ズボンの軽装までまちまちである。つまり、いったい何が始まるのかよくわからないのだった。

二丁目の東はずれの家の脇から裏山へ入る。庭の中を通らせてもらってやっと抜けられた。ほとんど人が入ったことのないような鬱蒼とした山中である。風がまったく途絶えて、ぐっと熱気が高まって来た。汗が噴き出す。倒木が多い。



峰へ出てようやく歩きやすくなった。広葉樹林でコナラ、ソヨゴなどの雑木が多い。イノシシが掘ったらしい穴がやたらにある。あらたに綱を張りながら歩く。



峰が尽きると今度は深い谷へ下りる。遙か谷底を水が流れている。近江神宮横を流れる柳川の源流だろう。急斜面を水の傍まで下ったが、だんだん歩きにくくなって来た。谷を越えて、今度は同じような斜面を登る。あらかじめ用意された綱を伝ってようやく登れるような険しい山だ。



やれやれ、青い鳥の谷が見えるところまで辿り着いた。ずるずる滑る斜面を腕の力でよじ登る奮闘だったが、女性も子供もよく歩いた。距離にすれば3千歩ほどの短距離だったが、たいへんな冒険をした。

最後に、私たちの谷で樹木の名札をいくつか付けて散会した。カラスザンショウ、ハコネウツギ、エノキ、クスノキ、ソヨゴ等々。さてこれでネットを張れるだろうか。

以上